

スキークラブニュース

2012年9月号

かながわブラインドスキークラブ
発行責任者 会長 岩崎 宗治

今回はハイキング 出欠用ハガキを 同封しています。

☆☆

【秋のイベント「ハイキング」のお知らせ】

実施日 平成24年10月13日(土)

コース 広沢寺温泉→日向山→日向薬師→展望台→七沢温泉

○集合時間・場所 午前9時 小田急線 本厚木駅 東口改札口(新宿よりの改札)

○解散 ①七沢温泉15時30分又は ②本厚木駅17時予定

○持ち物 ハイキングに相応しい服装。昼食、飲み物

※1 実施前や当日の天候によっては、休憩や避難設備が完備した「七沢森林公園」に変更し、多少の小雨でも実施いたします。その場合でも集合場所は変わりません。

※2 時間に余裕のある方は七沢温泉の七沢荘に立ち寄り湯を、更に今回は7月のニュースでお知らせしたように昨年のリベンジとして「日向山と日向薬師」のコースにいたしますが、昨年の下見や奉仕団のハイキング参加者からの情報を元に何点かの注意をお知らせします。

①最近の丹沢方面の森には「山蛭(やまびる)」が多く発生しています。昨年の下見の際も、長ズボンを着用していたにもかかわらず、メンバーの足に取り付いた物好きな蛭がいました。

役員で蛭よけの食塩水散布用ボトルを用意しますが、皆さんも長袖、長ズボン、長靴下着用と、襟元からの進入を防ぐために首巻き用の手ぬぐい等を用意してください。

②9月9日の下見によっては行き先が変更される場合もあります。お申し込みのハガキに必ず連絡先をお願いいたします。

③ブラインドの方で参加される方は同封の回答ハガキに入れた切れ目の対角線の角を切り取って返送してください。

参加できない方は角を切り落とさないで返送願います。

返信期日 9月20日(木)

※ハイキングに関する問い合わせは事務局まで

【会員からのメッセージ】

(今回は総会直前に頂いた藤田さんと、クライミング体験会に参加した加藤さんの原稿を紹介します)

今日は、ブラインドの藤田です。

肌寒い日に成ってしまいました。御無沙汰いたしておりますが、如何お過ごしでしょうか？ 御忙しい日々を送られているのでしょうか？クラブの総会が、迫って来てしまい、慌ててメールを書いています。

クラブのツアーから離れ、会も30周年の記念事業等を考えて行こうと言うこの頃ですが、会発足からの「楽しんでスキーを滑る」から、「スキー技術アップ」を皆で話し合ってみたいなあ！と、思っているのです。と言うのは、昨シーズン、今シーズンとSAJのバッチテストに挑戦した方が何名かいらっしゃいました。

これからも検定に挑戦する方も出て来るのではないのでしょうか？

このような希望を持つ人のニーズに、どのように考えたらよいのでしょうか？

私は以下のような思いを持っています。

1 実際に検定に挑戦したブラインドの体験を聞き、それらの方がバッチテスト前に受けた講習の様子等に御付き合い下さった、晴眼会員の方からも御話を聞いてみたいと思っていました。

2 これからの課題として、バッチテスト前にやられていたような、技術練習が、クラブでやれるのだろうか？話し合ってみたいのです。

それから、今後はブラインド スキーヤーの「技術向上」の為に、ブラインドに対する技術指導(滑っている中で、気のついた点のアドバイス)、今までも行われていたとは思いますが、もっと積極的なアドバイスをして欲しいと思います。ブラインドにアドバイスする為にも、

3 晴眼パートナーの皆さまの技術向上の為の「講習会」も考えて頂きたいと思っています。(このような晴眼者の研修会、と言う話は、過去の総会の時にも出ていましたね。)

以上上手く思っている事が書けていないように思いますが、ブラインドの滑るスピードも技術が上がって来て事故が無ければいいけどなあ。と、とても気に成っているのです。

取りとめも無く書きました。御理解いただければ幸いです。

フリークライミングに挑戦

ブラインド 加藤 勝

8月12日 日曜日 夏期研修会でウォーミングアップとクールダウンの予定がフリークライミングに変更されたので挑戦をしてみました。当日は 午前中スキークラブのトレーニングがあったので筋トレとプールで体カアップを行いました。

昼食後 2時30分から 白崎さんの 指導と説明により 研修に入りました 私もフリークライミングが どのようなものか知りませんので 指導を受けなければ判りませんでした。クライミングボードと専用の靴などの説明を受けました。

いざ クライミングボードの前にたつと高さ3メートルで第一の壁は80℃、第二の壁は90℃(垂直)、第三の壁は110℃(オーバーハング)、で下には30センチのマットが敷いて有りました。クライミング専用の靴を500円で借りてはきました。足先が痛く居なる位です。この靴が登る時に威力を発揮しました。私は少し甘く思っていました。いざ登ると手足に力が入り途中で落下、2回3回ほど挑戦しましたが難しく力が無くなりギブアップしてしまいました。

今回は初めてなのでまた挑戦します。帰りに参加したみんなとコーヒーを飲んで研修会を終わりました。

////////////////////////////////////

『クラブニュース編集・発行』 広報Team 外山 尚 川添 由紀

かながわブラインドスキークラブ ホームページ

<http://www.kanagawa-blindski.com/>

////////////////////////////////////